



朝顔

建設情報誌

C-net 通信

Construction

Vol.622

さが

『C-net通信』で 🔍 検索

2023年7月12日
(毎週水曜日発行)

<https://www.nsci.co.jp>

発行所：(株) NSC 佐賀市日の出1丁目 16-19

TEL 0952・97・9643 FAX 0952・97・9647

日本建設技術グループ

研究成果発表会開く

創業70年記念式典も

日本建設技術(株) (原裕代表取締役) は8日、唐津市の唐津シーサイドホテルでグループ会社による2023年度研究成果発表会を開いた。来賓を含め関係者約180人が参加。また、同社の創業70年、グループ会社の精工C&C(株)の創業50年を記念した式典も開催し、グループ会社6社間で「和」を持ち、価値ある会社を目指していくことを誓った。

冒頭、原代表はこれまでも振り返りながら「逆境に見舞われた時期もあったが、逆境で強く成長させてもらったと思う。自分自身に対する誇りと自信と技術を磨き、成長する機会を捕まえてほしい」とあいさつ。来賓の古川康参議院議員らは「地域・業界に必要とされる会社。今後の活躍を期待する」と祝辞を述べた。

成果発表ではまず、原代表が「2022年のあゆみとミラクルソル工法でグリーン社会への挑戦」と題して講演した。ミラクルソル工法の一つであるFWG・ウッドチップ工法が九州地方発明表彰を受賞したことを紹介したほか、ミラクルソルを用いた大規模盛土造成地の排水工法や、路面温度を低下させるFWG透保水性舗装工法などを説明した。

続いて、企画開発戦略本部の金丸彦一郎副本部長が発表。磯焼け地域に生息し商品とならないウニを、規格外野菜を使用して陸上水槽内で飼育する「循環式飼育によるムラサキウニの身入り向上」の実証実験を紹介した。また、精工C&C(株)設計課の立石千里氏は、橋梁点検業務の報告書作成における「エクセルの機能を利用した業務効率化」について発表した。

講評した加藤合同国際特許事務所の加藤久会長は「ミラクルソルのさまざまな用途を開発したことに敬服する。諦めずに継続することで突破口が生まれ、大きなビジネスチャンスにつながる」と話した。



あいさつする原裕代表取締役



感謝状贈呈のようす

このほか、グループ会社で大きな業務成果を上げた優秀技術者や工事・業務成績評点の優秀者、功労者らを表彰。記念式典では、グループ会社の発展などに寄与した取引会社の代表者ら5人に原代表から感謝状が手渡された。
【7月11日HP掲載】